

CH6

社会との共栄

まえがき

CH1
サステナビリティ
コミュニケーション

CH2
グリーン製品

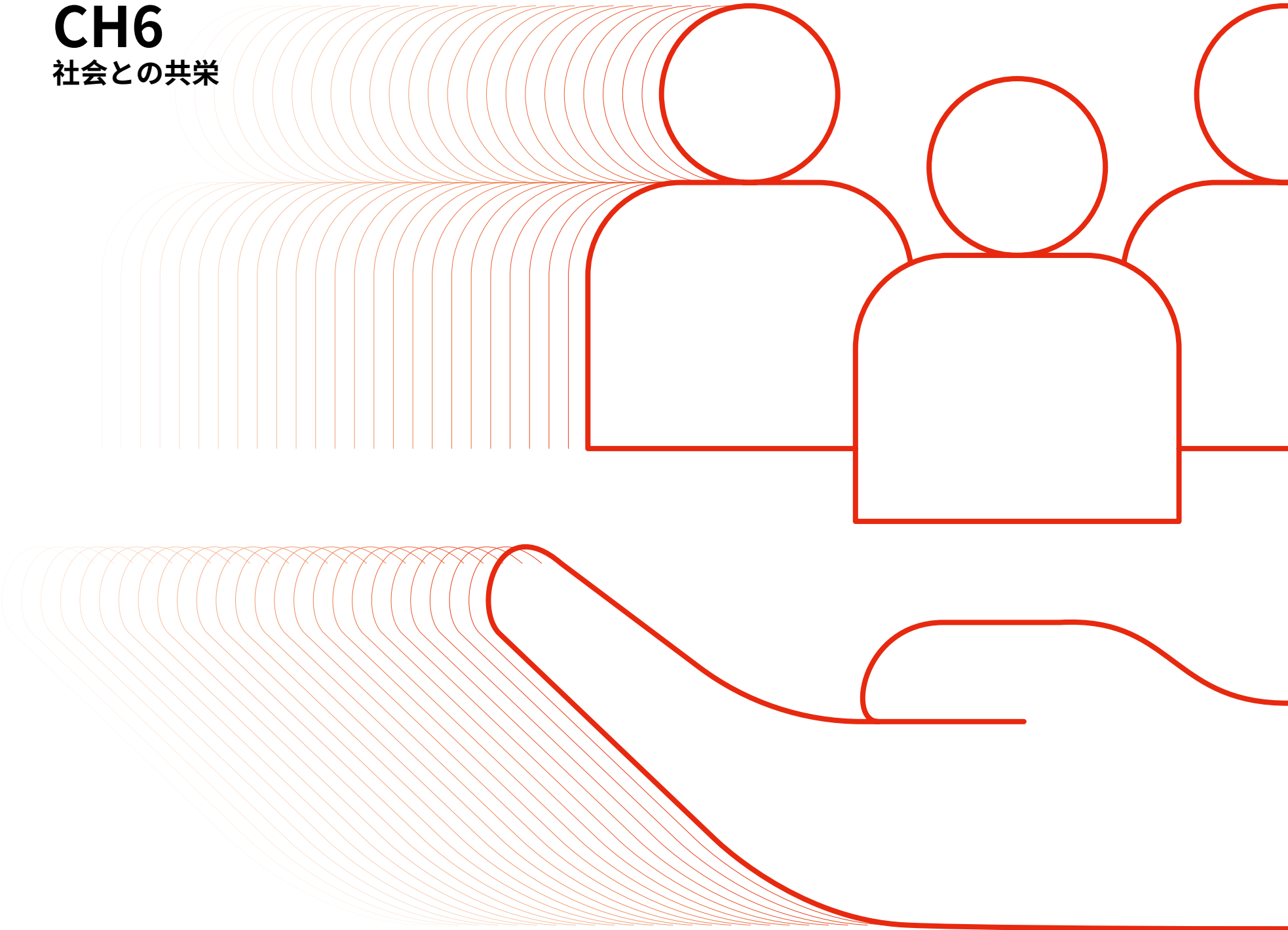
CH3
卓越したガ
バナンス

CH4
環境サステナ
ビリティ

CH5
安心な職場

CH6
社会との共栄

付録





まえがき

CH1
サステナビリティ
コミュニケーション

CH2
グリーン製品

CH3
卓越したガ
バナンス

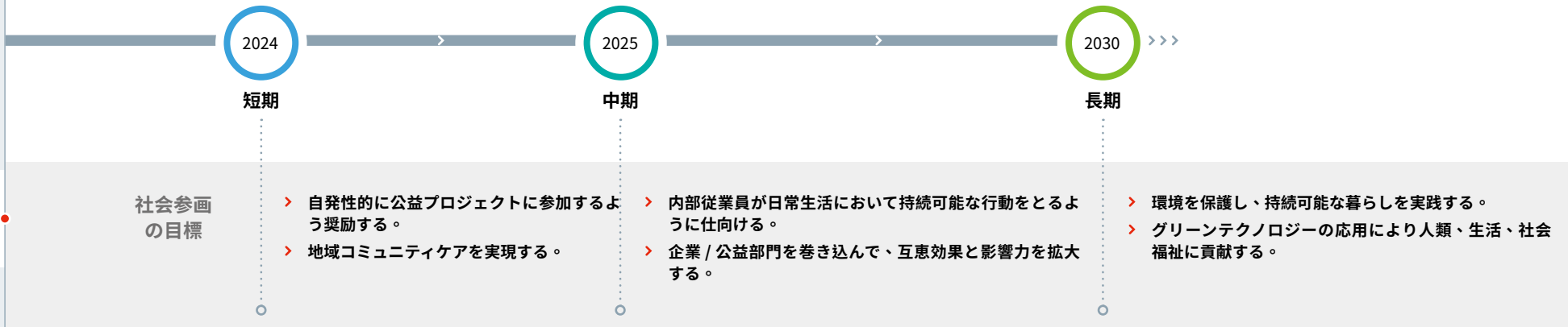
CH4
環境サステナ
ビリティ

CH5
安心な職場

CH6
社会との共栄

付録

ヌヴォトンは社会から事業経営に必要な資源を与えられていることを意識し、社会の恩恵を受け、社会に貢献するという理念を堅持して、持続的に社会に投資し、弱者をケアし、永く良い影響を及ぼしていきます。また、外部のパートナーと協力して社会公益活動を広め、共存共栄社会を創造したいと望んでいます。ヌヴォトンは内外のエネルギーを統合運用して発展の主軸である4E（Empowered, Engaged, Education, Environment）を推進し、「社会公益、地域コミュニティとの共栄、人格教育、環境保護」を駆動力の核とし、「グリーン半導体（E）技術で人々の暮らしを豊かにする（S）隠れたチャンピオン（G）」という企業ビジョンを実現します。私たちは社会参画に短、中、長期目標を設定しており、今後も持続的に多様な公益活動を計画し、核心的競争力に組み込んで、社会に良い影響を及ぼすことができるよう努めていきます。**2023年の投入総額は1,140,133台湾元、参加ボランティアと募金者の総数は延べ1,217名、活動時間数は2,560時間でした。**





まえがき

Empowered
社会公益

CH1
サスティナビリティ
コミュニケーション

CH2
グリーン製品

CH3
卓越したガバナンス

CH4
環境サスティナビリティ

CH5
安心な職場

CH6
社会との共栄

付録

医療物資の寄付

中国医薬大学付属病院新竹分院に、2,280 の抗体検査薬を寄付した。



特殊事案の寄付

社会福祉部門と協力して、脳卒中で意識不明になった大学生とそのインドネシア国籍の母親に、30 万台湾元を寄付した。

「仁愛児童の家」に寄付

新竹「仁愛児童の家」に 30 万台湾元余りを寄付した。彼らは寄る辺のない、家庭に重大な異変が生じた児童を長期に渡って支援しており、男児宿舎が老朽化し、修繕と色彩設計の強化を行って落ち着きのない子どもの情緒を和らげたいと望んでいた。

ヌヴォトン奨学助成金

NTC は IC 設計領域の先端人材を育成して優秀な学生が品徳を磨き学業に励めるように、2022 年から「ヌヴォトン株式奨学助成金」を立ち上げている。院生はヌヴォトンから毎月 3 万台湾元（1 学期 18 万台湾元）の奨学助成金を受け取り、在学期間に学習に集中して各種専門と能力を磨き、将来半導体業界で重要な影響力を発揮できる。

熱心な献血活動

NTC は長年新竹市献血センターと協力して定期的に従業員に呼びかけ献血を行っており、自ら社会公益活動に参加することを奨励して、良い影響を拡大している。2023 年は献血活動を 2 回行い、合計 112 袋の血液を寄付した。

救護ボランティア

NTC のある従業員は EMT 救命具に熱意を持ち、苦学して EMT2 免許を取り、余暇の時間で救急車ボランティアを行っており、2023 年の活動時間は 330 時間だった。従業員が自主的に他人を救護する行動に、私たちは非常に敬服しており、ボランティアの医療資材を提供して、後顧の憂いをなくした。





Engaed
地域コミュニティとの共栄

まえがき

CH1
サステナビリティコミュニケーション

CH2
グリーン製品

CH3
卓越したガバナンス

CH4
環境サステナビリティ

CH5
安心な職場

CH6
社会との共栄

付録



Education
辺境教育

近隣地域コミュニティ支援

近隣の高峰里と仙宮里の里長を訪問し、住民のニーズと困難を理解し、地域コミュニティと公園を清潔に保つ支援活動を行った。同時に健康、安全、消防などの研修コースを提供して、地域コミュニティ住民の関連知識の確立を支援した。

サステナビリティ問題の著名人講座

NTCは著名人に講演を依頼してサステナビリティ関連の課題を共有した。講座の形を通じて、生活の中にサステナビリティへの愛着とその素晴らしさを見つけ出し、身をもってサステナビリティを実践するよう導いた。2023年は合計164名が参加し、参加者の講座に対する満足度は4.8点（5点満点）だった。



NTC 家庭の日

社会福祉団体を招いて近隣住民とヌヴォトンの家庭の日イベントを一緒に楽しんでもらい、ソーシャルインクルージョンの意義を実践した。



日本長岡京市のイベントへの寄付

NTCJ 本社は京都にあり、京都府長岡京市には多くの古跡や遺跡など豊かな文化財がある。当社は地元地域コミュニティの歴史と伝統を尊重し、2023年に約20,790台湾元を寄付して長岡京市が開催した長岡京 Garasha Festival を支援し、18名の従業員がボランティアとしてフェスティバルに参加した。また、長岡京市は2023年にスポーツフェスティバルを開催し、当社は約2,079台湾元を寄付して身体障害者スポーツフェスティバルの開催を支援した。

Nuvoton 青少年サッカー選手権大会

NTCJは2023年に青少年サッカー選手権大会を開催し、長岡京市市民杯イベントに合わせて、附近の学生に力を発揮する機会を与えた。当社はスポーツイベント促進、地域コミュニティ住民の生活品質向上という理念を堅持して、約41,580台湾元を寄付した。

ヌヴォトンフェスティバル

NTCJは2023年にヌヴォトンフェスティバルを開催し、従業員だけでなく、従業員の家族と周辺住民も招いて、従業員と社会に対する当社の感謝を示した。

資源サステナビリティ、公益学習支援「読んで愛する」古本寄贈

従業員に本の寄付、本の交換を奨励し、本に新しい価値を吹込んで公共の福祉を实践し、同時に資源サステナビリティと環境保護で地球を愛する観念を提唱した。集まった書籍は書宝古本書店が購入し、それを「愛心購書ポイント」に交換して、ポイント全額を古本書店が長期的に支援している学校部門に寄付した。学校の教師は子どもたちのために、年齢に適した書籍を購入し、愛と知識のパスを続けている。2023年は合計944冊の古本が集まり、書籍購入ポイント計7,005ポイントに変わった。





Education
辺境教育

● **竹田国小プログラムロジック教育**

NTCの従業員は高雄科技大学教授と協力して、自発的に屏東県竹田国小学校に出向き、31名の学童のために週1回のプログラムロジック設計コースを実施した。当社は十分に辺境学童の教育を重視し、都市と地方の格差を縮めるという理念の達成を希望しており、従業員にボランティアを奨励するだけでなく、コースに必要な教材や経費を提供した。



Environment
環境保護

● **NTC 環境教育活動**

NTCは環境保護で2つのプログラムを展開している。新竹市の秋季ビーチ清掃活動と横山柑橘園の「うっそうとした森に夜明けの光を」活動である。台湾は四方を海に囲まれ、沿岸の浜辺にはいつも海洋廃棄物が堆積している。NTCは台湾の環境保護に力を尽くしたいと願い、従業員に新竹市のビーチ清掃活動を行うよう呼びかけた。2023年のビーチ清掃活動には合計65名の従業員が参加し、約246kgの海洋廃棄物を取り除いた。海岸の環境だけでなく、私たちは山林にも入り、横山柑橘園で小さな花をつける雑草ツルヒヨドリを除去を行った。2023年は合計40名が約11kgのツルヒヨドリを取り除いた。



● **NTCJの環境保護行動**

NTCJは環境保護において2つのプログラムを展開した。ピカピカ活動と小畑川清掃活動である。ピカピカ活動は会社周辺の清掃活動で、毎週木曜に担当した従業員が30分間の清掃を行った。2023年は合計15回行われ、延べ82名の従業員が参加した。小畑川は、京都市を流れる河川で、京都市にあるNTCJ本社は、社会の恩恵を受け、社会に貢献するという社会理念を堅持して、小畑川地元の地域コミュニティ委員会が主催する清掃ボランティア活動に参加した。合計10名の従業員が共に参加した。



まえがき

CH1
 サスティナビリティ
 コミュニケーション

CH2
 グリーン製品

CH3
 卓越したガバナンス

CH4
 環境サスティナビリティ

CH5
 安心な職場

CH6
 社会との共栄

付録